

令和4年度スポーツ庁委託事業

誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業

(学校体育施設の有効活用推進事業)

報告書

みんなの学校づくり試行事業

～地域のかを呼び起こす多世代のスポーツ参加の場づくり～

「本太中学校のテニスコートと武道場の活用試行結果」

令和5年3月

スポーツ庁

(委託先: N P O 法人浦和スポーツクラブ)



## 目 次

1. 事業の概要	1
1. 1 事業の目的	1
1. 2 事業内容	4
1. 3 事業実施経過	6
2. 本太中学校の概要	7
3. 学校施設活用の課題と本事業における対策	9
3. 1 活用上の課題の整理	9
3. 2 活用試行に向けた対策・方法の検討	10
4. テニスコートの活用試行結果	24
4. 1 試行状況	24
4. 2 評価	26
5. 武道場の活用試行結果	29
5. 1 試行状況	29
5. 2 評価	31
6. 利活用の促進にむけた検討	35
6. 1 課題整理	35
6. 2 促進策の提案	38
7. まとめ	40
(資料) アンケート結果	
1. テニスコート利用者アンケート結果	1
2. 武道場利用者アンケート結果	8
3. 地域の方からのご意見	13
4. 保護者の方からのご意見	16
5. コーチ・インストラクターからのご意見	18



# 1. 事業の概要

## 1. 1 事業の目的

### (1) 事業の背景

浦和スポーツクラブ（以下、「ウラスポ」とする）は、1991年9月に発足し、欧州型の地域スポーツクラブを目指し、当初はサッカーを中心に活動を展開し、U15（中学生年代）、U18（高校生年代）及び社会人の選手コースと生涯コースを運営し、年代や志向に応じてスポーツを続けられ場の創出を目指して活動してきました。

—地域スポーツ環境の構築にむけて—

2004年度には、テニスやフィットネスなどで多年代のプログラムを開始し、この活動の将来像として2005年度には「北浦和東部地域スポーツクラブとまちづくり」を、関係者に提案しました。

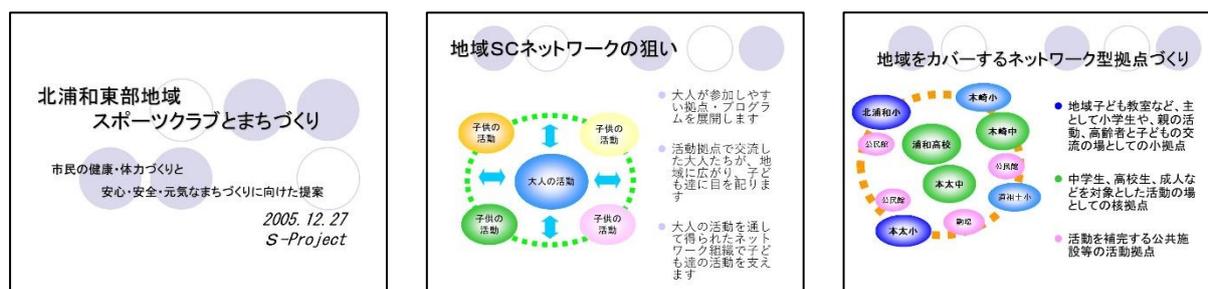


図 1.1 「北浦和東部地域スポーツクラブとまちづくり」提案資料抜粋

この提案をもとに、埼玉県と県立浦和高校と協議を進め、2007年度から土曜日・日曜日の夜間の浦和高校のグラウンドと体育館を浦和スポーツクラブが一元管理し「星空スポーツ広場」を開催しています。ここでは、サッカー、バドミントン、卓球（現在は卓球は休止）の3種目を展開し、地域住民が気軽にスポーツを楽しめる場を運営し、現在も継続しています。

—本太中学校との関係—

2012年からシニア健康教室を本太中学校の余裕教室や武道場等で開催しています。これは、貯筋運動を中心とした教室の場として、自治会役員の方々と相談し学校長に相談して実現したもので、平日の授業時間中に実施してきました。

前述の星空スポーツ広場には、本太中学のバドミントン部や卓球部の生徒も多数参加していたことから、中学生のスポーツ環境にも関心を持つようになりました。

このような中、2011年～2015年には、文部科学省・スポーツ庁の各種委託事業により、トップアスリートの中学校部活動への派遣を行う中で、本太中学校と連携する機会が増えました。また、この時期に、近隣の中学校の部活動に関する実態調査を実施するとともに、スポーツ障害などの防止にむけた活動支援について検討する機会などを持ちました。

2018年度には、早稲田大学の広瀬統一教授との共同実践研究として本太中学校へのアスレチックトレーナーの派遣と「もっちゅうアップ」（短時間で効果的なウォーミングアップを行うためのプログラム）を生徒に指導する機会を持つことができました。

これを踏まえて 2019 年～2020 年にはスポーツ庁部活動改革プランを受託し、本太中学校においてチャレンジクラブとアスレチックトレーナー派遣を実施し、部活動への地域指導者や専門家の参画に取り組んできました。

#### —問題認識—

このように学校と連携した様々な活動が続ける中、地域住民が学校の施設活用を図る上で、次のような点について問題意識を持つようになりました。

##### ① 授業時間中の空き施設の活用

これまでの学校施設開放は、夜間や週末が主となっていることから、利用できる住民も限られています。ウラスポの活動をとおして、地域のシニア層の多くは平日の午前中にスポーツ活動を行っていますが、施設数は限られていることから活動場所の確保に苦労しています。

授業時間中でも利用頻度の少ない学校施設（テニスコートや武道場等）を活用することで、このような課題の解決に寄与することが期待できます。

##### ② スポーツ施設の利用環境の改善

学校施設開放などでしばしば問題となるのが、トイレや更衣室などの利用環境の水準の低さです（施設開放で利用できるトイレは和式で空調も無いことや、利用できる更衣室はありません）。また、近年は徐々に改善が図られてきていますが、冷暖房など空調設備についても学校施設では十分に行き渡っているわけではありません（さいたま市では体育館への空調整備が R 4 年度から予算化され進められつつありますが、武道場については整備の予定がありません）。

もっと快適な環境を整備することで、シニア層や女性の参加のハードルを低くすることが期待できます。

また、学校は、災害時の避難拠点として利用されることも多いことから、これらの施設・設備の充実は防災上も有効になると考えられます。

##### ③ 仕組みづくりについて

このように、学校と連携した活動に 10 年以上取り組んできましたが、学校側には人事異動があるために、取組みの継続しづらさを感じてきました。

また、何か新しい取組みを始める際に、学校側の負担がかかることで、取組みを進めづらいということも感じています。

教職員の働き方改革が必要とされる中、学校側に新たな負担を生じさせずに、新たな取組みを進めるためには、このような学校施設利用に適した新たな仕組みづくりを定着していくことが大切であると考えています。

## (2) 事業の目的

地域部活動移行の受け皿整備を見据え、地域住民や地域のスポーツ団体による学校施設の利活用を進め、あわせて学校、地域住民、クラブ、行政機関の連携を高めていくことが有効と考えます。

特に、学校が公共施設であることを踏まえ、特定の団体のみが寡占的に利用するのではなく、地域住民が広く利用できるようにしていくことも大切な視点です。

以上を実現するために、本事業では

- ①武道場、テニスコートを利用する
- ②武道場に暖房器具をいれて環境改善を図る
- ③Webを使って誰でも予約できるようにする

こととし、授業で用いることが少ない施設の運営管理を地域スポーツ団体が担うことで、地域住民の利用促進を図ることの有効性と可能性等を確認していくことを目的とします。

試行対象とする本太中学校の武道場とテニスコートの状況は以下のとおりです。

### ・武道場について

前述のシニア健康体操は、当初余裕教室で開催してきましたが、近年になり、余裕教室が不足し武道場を利用することになりましたが、空調機器がないため、夏季・冬季には、健康づくりのための運動プログラムの実施には不向きな環境となり、近隣にある市営の体育館や公民館等で代替の場の確保に努めていますが、これらの施設は利用率が高く、確保が困難な状況にありました。

### ・テニスコートについて

ウラスポでは大人向けのテニス教室も開催していますが、浦和区および周辺地域は公共テニスコートが不足がちであり、市営コートも市立中高一貫校の施設拡大により一般利用可能面が減少しています。

また、2004年から近隣4小学校でキッズテニス教室を開催してきましたが、卒業した子ども達は本太中でテニスを続ける子も少なくないことから、その活動を応援するためにも、テニス部との連携を実現したいと考えていました。

本太中学校テニスコートは、校舎や校庭から道路を挟んで離れた区画にあり、日中は利用されていないことから、ここを利用して地域のテニス愛好家が活動することで、テニス部を応援する関係などもつくれるのではないかと考えていました。

## 1. 2 事業内容

本事業は、以下の取組みにより構成されます。

- (1) 全体調整
- (2) 広報
- (3) 武道場の活用
- (4) テニスコートの活用
- (5) 利用者・関係者へのアンケート調査等による評価検討

### (1) 全体調整

関係者による会議を設置し、本事業について協議を行いました。

#### ① メンバー

本太中学校 校長、教頭

さいたま市 教育委員会教育政策課・学校施設管理課・指導1課  
スポーツ振興課

地域 P T A会長、コミュニティ協議会会長

その他 (公財)さいたま市スポーツ協会  
浦和スポーツクラブ

#### ② 開催状況

下表に示すとおり全体会議を開催しました。

このほか、学校とクラブの間では、月に1~2度程度、連絡・調整を行いました。

表 1.1 全体会議開催状況

回	開催日	内容
第1回	7 / 6	事業計画について 事業実施上の留意事項の確認
第2回	2 / 24	事業の実施結果報告 学校、市教育委員会、市スポーツ振興課の意見

### (2) 広報

施設利用者を募るとともに、本事業の目的を広く知らせるために、広報誌を作成し、全校生徒および本太中学校周辺の約20,000世帯にポスティング配布を行いました。

### (3) 武道場の活用

10月中旬から2月17日までの平日の授業時間中に、武道場を活用し、各種フィットネスプログラムの教室を開催しました。

なお、冬期間には、暖房器具を設置し、環境改善を図りました。

#### (4) テニスコートの活用

10月中旬から2月17日までの平日の午前中に、テニスコート2面を活用し、1面は面貸し、1面はレッスンを開催しました。

#### (5) 利用者・関係者へのアンケート調査等による評価検討

検討会における意見交換の他、以下のアンケートを実施し事業への評価を検討しました。

表 1.2 評価対象と方法

対象	方法
テニスコート利用者	WEBにアンケートサイトを設け、全利用者に調査協力を求めました。
武道場利用者	同上
P T A	WEB上にアンケートサイトを設け、全校生徒に配布した保護者用の広報誌において回答への協力をお願いしました。
地域住民	WEB上にアンケートサイトを設け、地域にポスティング配布した広報誌において回答を募りました。

### 1. 3 事業実施経過

主な事業の実施経過について下表に示します。

表 1.3 事業実施経過

	実施状況
6月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 契約締結</li><li>・ スポーツ庁との打ち合わせ</li><li>・ クラブ理事会にて事業について協議</li></ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第1回全体会議</li><li>・ 領家1丁目自治会長、駒場1丁目自治会長に説明 感染症拡大防止にむけて事業開始時期を延期</li></ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 武道場やテニスコートの具体的な利用方法の検討</li><li>・ 学校、顧問等との調整</li></ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 武道場控室の行政財産目的外使用許可申請手続き</li><li>・ 武道場の10月予定確認～指導者等の手配</li></ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 感染症の状況も考慮し事業開始を判断</li><li>・ 広報誌1号の作成・配布（学内および地域）</li><li>・ テニスコート、武道場の利用開始</li></ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 武道場とテニスコートの貸し出し継続</li></ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 広報誌2号の作成・配布（学内および地域）</li><li>・ スポーツ庁中間報告会</li><li>・ 武道場とテニスコートの貸し出し実施</li></ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 武道場とテニスコートの貸し出し実施</li><li>・ 広報誌3号の作成・配布（学内および地域）</li></ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 武道場とテニスコートの貸出期間終了</li><li>・ スポーツ庁オープンセミナーで報告</li><li>・ 第2回全体会議</li><li>・ 広報誌4号の作成・配布（学内および地域）</li></ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事業の終了（報告書提出）</li></ul>

## 2. 本太中学校の概要

### (1) 位置

試行事業を行ったさいたま市立本太中学校は、京浜東北線北浦和駅から徒歩 15 分に位置しています。

学校の位置する浦和区は、人口:16万7千人、人口密度:1.4万人/km<sup>2</sup>、高齢化率20.0%、5年間人口増加率6.7%と、古くから発達した宿場町でありながら、近年でも集合住宅(マンション)や戸建ての建設が続き、人口流入が続く住宅地です。

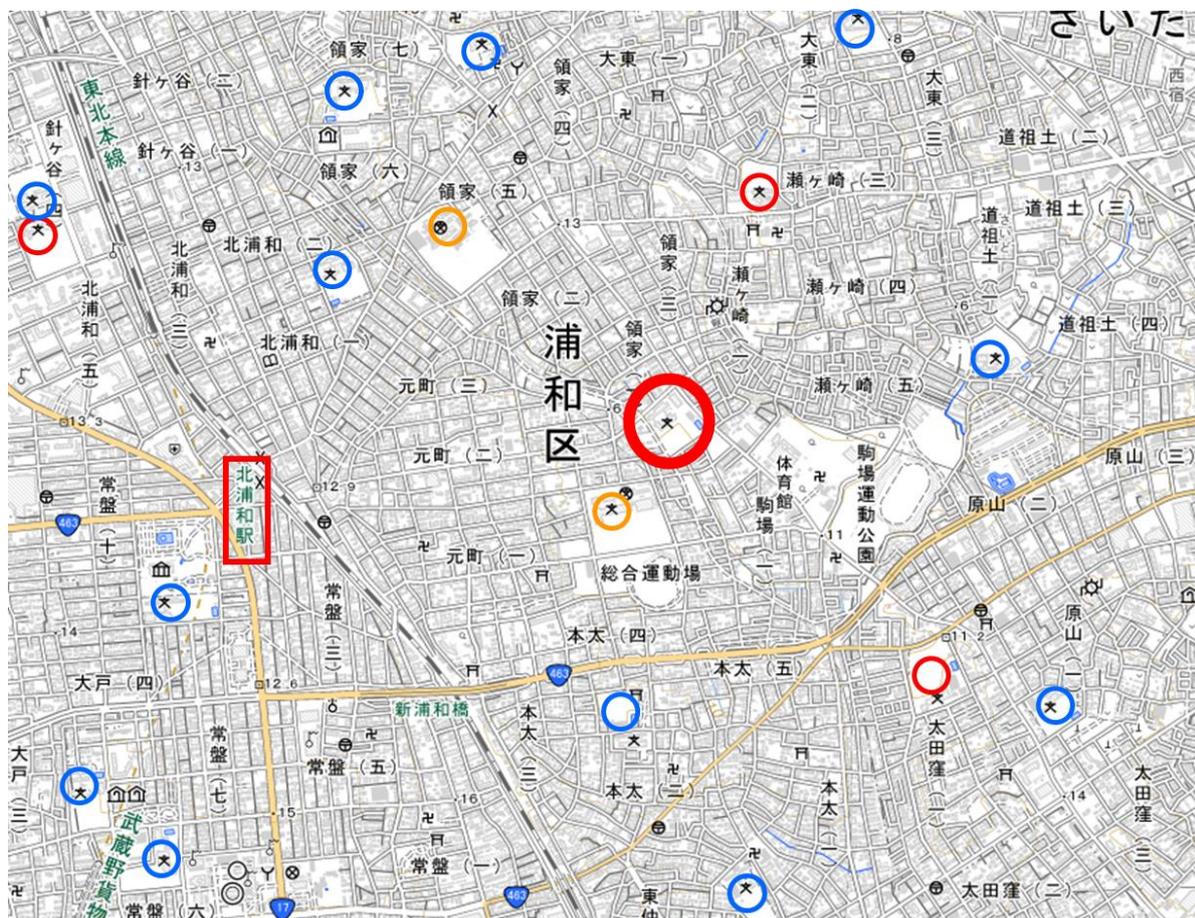


図 2.1 本太中学校の位置

### (2) 学校の概要

生徒数 約 700 名

学級数 各学年 6~7 クラス

創 立 1948 年

現在の校舎：1974 年 築 48 年

体育館：1973 年 築 49 年

### (3) 施設配置

本太中学校の施設配置は、下図のとおりです。

東側は県道 34 号線（通称：産業道路）に接しています。

西側に整備された緑道は、多くの歩行者（ウォーキングなど）がいますが、自動車の通行はできないようになっています。

テニスコートは、授業の行われる校舎や校庭から市道を挟んだ場所にあります。

この市道の自動車の通行はほとんどありません。

本事業では、武道場とテニスコートの活用を試行します。



図 2.2 本太中学校の施設配置図

### 3. 学校施設活用の課題と本事業における対策

#### 3. 1 活用促進上の課題の整理

本事業では、全体検討会における学校側やP T A、地域住民の懸念事項等の意見も踏まえて、検討・確認していくべき課題を次のように整理しました。

表 3.1 検討会意見も踏まえて整理した課題

課題	内容
学校側に新たな負担を生じさせない	学校側に受付や問合せ、利用者調整などの業務が生じないようにすることが求められます。
教職員や生徒に迷惑とならないようにする	授業やそのほか種々の学内での活動に影響を与えないようにすることが求められます。
近隣に迷惑をかけない	騒音や路上駐車・駐輪などで近隣住民に迷惑をかけないようにしないといけません
利用環境の改善	冬期間にも利用できるように暖房機能の確保が必要です。
一部の人の利用とならないようにする	地域の住民に広く周知し、利用してもらうことが求められます。
教職員、P T A、生徒の理解醸成	事業の目的や、浦和スポーツクラブが実施している理由などについて教職員、P T A、生徒の皆さんに理解いただく必要があります。
市民の理解醸成	同様に、市民、特に近隣住民の皆さんに、理解をいただく必要があります。

### 3. 2 活用試行に向けた対策・方法の検討

整理した課題についてそれぞれ次のような方法で対応することとしました。

表 3.2 課題と対策

課題	対策・方法
学校側に新たな負担を生じさせない	WEB上の予約機能付きのスケジュールサイトを開設しました。 テニスコート、武道場とも利用時間中は、クラブのスタッフが立ち会うこととしました。
教職員や生徒に迷惑とならないようにする	車での来校禁止、駐輪場所の分離、生徒の休み時間と利用者の出入りが重ならないような時間設定などを試みました。
近隣に迷惑をかけない	複数面あるテニスコートから、往来の激しい県道に近い面を利用することとしました。
利用環境の改善	武道場に暖房器具を設置しました。 テニスコートに凍結防止剤を散布しました。
一部の団体だけの利用とならないようにする	広報誌とSNS等を用いて、予約方法やスケジュール確認の方法について広報に努めました。
教職員、PTA、生徒の理解醸成	広報誌に事業の主旨や内容、背景などについて説明する資料を作成し、学内の全校生徒に配布しました。 検討会にPTAからも参加いただきました。
市民の理解醸成	上記のとおり事業主旨や背景などの説明を記載した広報誌を周辺約20000世帯にポスティング配布しました。

## (1) WEB上へのスケジュール・予約サイトの開設

本事業では、利用者の利便性を確保しながら、学校にも問合せ等の負担が生じないようにWEBによるスケジュール表示と予約システムの導入を図りました。

このためのクラブホームページの改修を行いました。利用方法を試行錯誤する中でシステムを構築するのはリスクがあるため、当初は店舗等で広く用いられている汎用のシステムを利用することとし、どのような情報を掲示すると良いか、カレンダー表示の操作性など、利用者やクラブ事務局から使用感を聴取し、異なるプログラムの同時表示や月表示週表示などが可能な予約ページの整備を進めました。

### ① 市販の予約システムの利用

店舗予約などで利用されている市販の予約システムを比較検討し、導入実績が多く信頼度が高いこと、画面のカスタマイズが容易なことからR社のシステムを利用することとしました。

The image shows a multi-step reservation process. The top screenshot displays a calendar for February 2023, with a red arrow pointing to a specific lesson slot on the 13th. The middle-left screenshot shows the details for a 'テニスレッスン' (Tennis Lesson) on Feb 13, including time (10:00-11:30), duration (90 min), and price (¥1,000). The middle-right screenshot shows a reservation form with fields for name, email, and phone number, and a '予約を進める' (Proceed with reservation) button highlighted by a red arrow.

図 3.1 スケジュールの公開と予約に用いたシステム画面

## ② クラブHPへのシステムの組み込み

市販の予約システムは、概ね2~3万円/月の利用料がかかることから、コスト面で課題があることがわかりました。

また、無料プランや低額のプランでは、予約件数の制限値が低く、実用性がないこともわかりました。

そこで、予約システムを持続できるよう、試用した市販システムを参考としながら、無料で提供されているプログラムを利用した予約システムをクラブホームページに組み込みました。

The image shows a sequence of three screenshots from a club's website. The top screenshot is the homepage for '浦和スポーツクラブ' (Urawa Sports Club), featuring navigation menus, program categories for 'キッズ' (Kids) and '大人' (Adults), a '活動カレンダー' (Activity Calendar), and buttons for '無料体験する' (Free Trial) and '本太中 テニスコート予約' (Reserve Tennis Court). The middle screenshot shows the 'テニスコート予約' (Tennis Court Reservation) page with a calendar for February 2023. A tooltip for the 22nd shows a reservation for 'テニスコート1面' (1 Tennis Court) from 10:30 AM to 12:00 PM for \$1,000.00. The bottom screenshot shows the details for a 'テニスレッスン (内村)' (Tennis Lesson) on February 22nd, including the time (10:30 AM - 12:00 PM), fee (\$1,000.00), and location (さいたま市立本太中学校).

図 3.2 クラブHPに組み込んだ予約システム画面

## (2) 駐輪場やテニスコートの利用位置

### ①テニスコートの利用位置

テニスコートの配置を下図に示します。

図の右下側が自動車交通量の多い県道です。また、左側は道路をはさんで住宅が近接していますが、冬季の砂塵の飛散防止のために遮音効果も期待できる鋼製の板状のフェンスが整備されています。

一方、図上側の住宅側（道路をはさんでいる）のフェンスは、ネットフェンスで防音効果は期待できません。

近隣への騒音や人目への配慮などから県道側の2面を利用することとしました。

### ②臨時駐輪場

校舎のある敷地側には、既存の駐輪場がありますが、駐輪台数は多くありません。

教職員や来校されるPTAの方々が利用されることから、テニスコートや武道場の利用者の自転車駐輪場は、図に示す位置に設けることとしました。



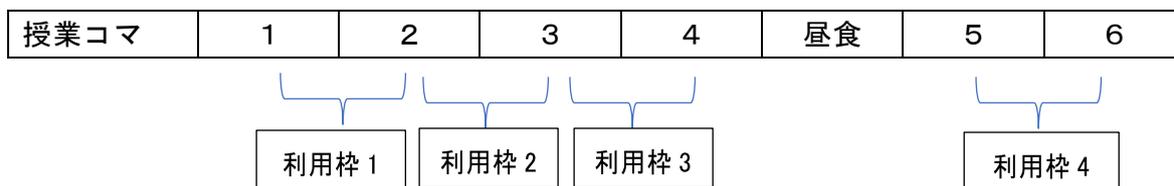
図 3.3 テニスコート利用面と臨時駐輪場位置

### (3) 武道場の利用時間の調整

武道場を授業等で利用する生徒と、本事業の利用者の出入りが重なることが無いようにしたいという学校側の要望に基づき、利用枠を設定しました。

授業のコマとして2時限続けて武道場を利用しない場合に、2時限をまたぐように本事業による利用枠を設定しました。その結果、最大で1日4枠設けられることになりました。

利用月の前月の中旬から下旬にかけて、本太中学校の教頭職が、教員から利用予定の状況を聞き取り、整理をしてクラブ側に伝達、その後、クラブが利用枠を整理して、指導者の手配、スケジュールの公表という手順で進めました。



下図に利用枠の調整に用いた表を示します。武道場の1~6の列で「浦」と記入されたところが、学校から利用可能とされた「時限」で、これをもとに、利用枠を設定します。

令和4年度		12月											
日	曜	行事予定	武道場						武道場枠				
			1	2	3	4	5	6	9:30~10:20	10:30~11:20	11:30~12:20	14:00~15:00	
1	木	期末テスト(1,2年) テスト日課	×	×	浦	浦	浦	浦			篠原 ソフトエアロ		
2	金	期末テスト(1,2年) テスト日課 薬物乱用防止教室	浦	浦	×	×	浦	×					
3	土												
4	日	北(7)											
5	月		×	×	×	×	浦	×					
6	火		×	×	×	×	浦	浦				伴 フィットネスフラ	
7	水	45×6	×	×	×	×	×	×					
8	木	歯科健診(全年:9:00~)	×	×	×	×	浦	浦				吉本 ゆとりとうるおいのヨガ	
9	金	①②⑤⑥③④ 新入生保護者説明会	×	×	×	×	×	×					
10	土	大湯祭											
11	日												
12	月	十二日まち	×	×	×	×	浦	×					
13	火	木①~⑥ ⑤授業参観 ⑥保護者会(2年)	×	×	×	×	浦	浦				奥濱 ヨガで心と身体をリフレッシュ ショー	
14	水	①②⑤⑥③④	×	×	浦	浦	浦	浦					
15	木	火①~⑥ 歯科健診(全年:9:00~) PTA(本部・運営)	×	×	×	×	浦	浦			篠原 ソフトエアロ		
16	金	⑤授業参観 ⑥保護者会(1年)	×	×	×	×	浦	浦			金木 やさしいヨガと呼吸法		

図 3.4 武道場スケジュール調整例

#### (4) 武道場への暖房器具の設置

武道場が利用しづらい原因の一つとして、以前から指摘のある温度管理の課題に対応するため、本事業では大型石油ストーブをレンタルにて導入しました。

エアコンのレンタルを検討しましたが、教育委員会との協議の結果、仮設であっても建物の加工（穴明けなど）は望ましくないとの判断がありました。

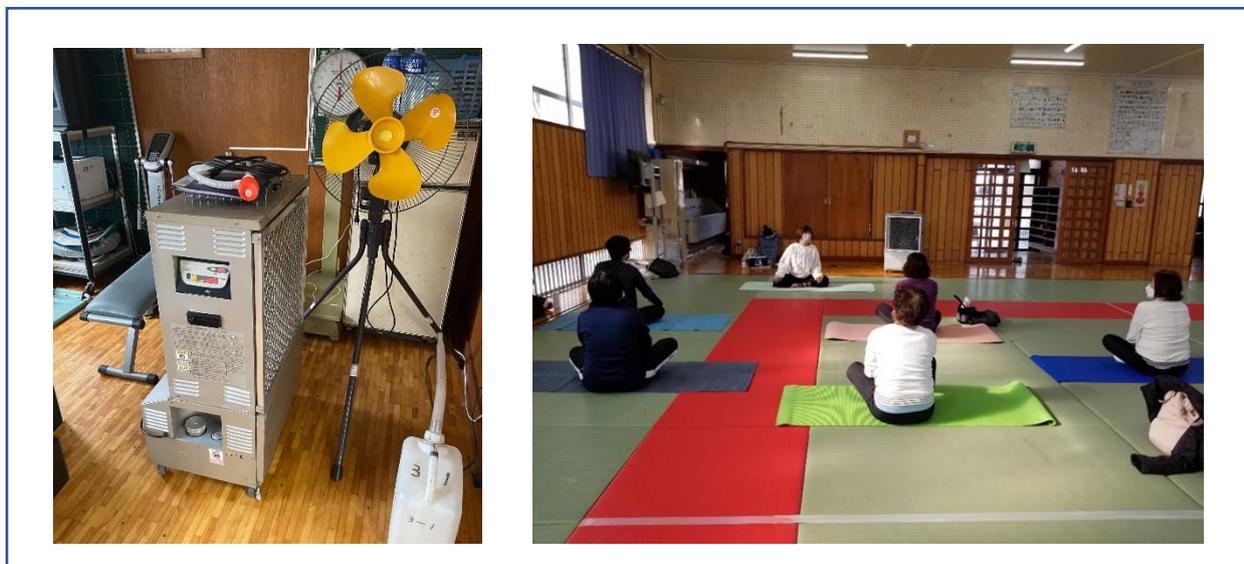


図 3.5 レンタルした石油ストーブと利用状況

#### (5) 広報誌の作成と配布

事業主旨の理解醸成と参加者募集のために、全校生徒および地域に広報誌を配布しました。配布した1～4号の概要は下表に示すとおりです。

次ページ以後に縮刷版を掲載します（配布物はA3）

表 3.3 広報誌の発行状況

	時期	内容
1号	10月	<ul style="list-style-type: none"><li>・スポーツ庁事業実施のお知らせ</li><li>・国内のスポーツ施設の整備状況(学校に6割があることを紹介)</li><li>・テニスコートと武道場の利用方法、スケジュールの紹介</li></ul>
2号	11月	<ul style="list-style-type: none"><li>・テニスコートと武道場の利用方法、スケジュールの紹介</li><li>・さいたま市内の学校開放の状況</li><li>・市内公共スポーツ施設の利用状況</li><li>・国内の学校施設活用事例の紹介</li></ul>
3号	1月	<ul style="list-style-type: none"><li>・テニスコートと武道場の利用方法、スケジュールの紹介</li><li>・アンケート回答のお願い（事業への評価）</li><li>・部活動改革の方向性と学校施設の活用について</li></ul>
4号	2月	<ul style="list-style-type: none"><li>・結果報告</li></ul>

令和4年度スポーツ庁委託事業  
誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり 総合推進事業  
本太中学校みんなの学校づくり試行事業通信1号  
受託者：NPO法人浦和スポーツクラブ <https://urawasc.org/>  
浦和区領家4-5-6 電話 048-887-7140 info@urawasc.org

2022年10月

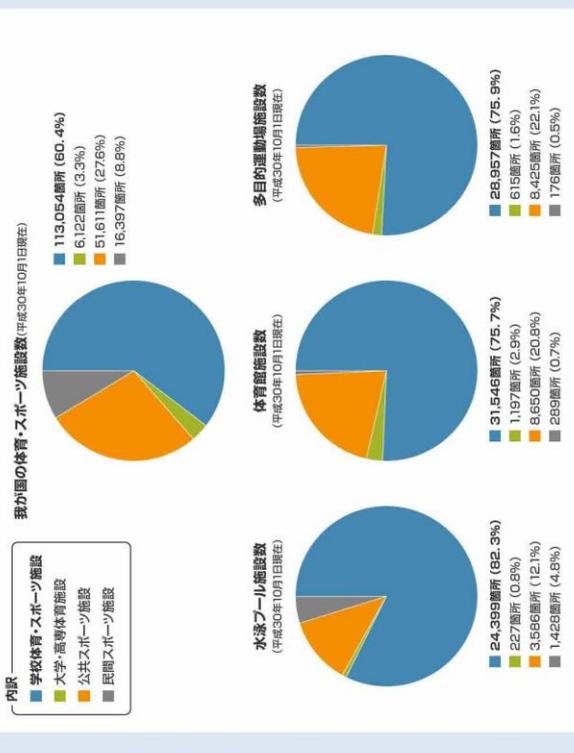
## ■地域の皆様

このたび、本太中学校において、令和4年度スポーツ庁委託事業「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業」を実施することとなりました。

みなさんは、「運動やスポーツをしたいけど場所がない」と困ったことはありませんか？

欧米に比べてスポーツ施設が乏しいと言われるかもしれませんが、実は、スポーツ施設の数は決して少なくありません。欧米との違いは、日本では、スポーツ施設の約6割が学校にあることです。

学校を、誰もが気軽にスポーツに親しめる場にしていくために必要なることを目的とし、事業が行われます。本通信1号では、事業の主旨や予定についてご案内いたします。



スポーツ庁HP：<https://sports.go.jp/tag/equipment/6.html>

## ■事業の紹介

事業名：誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）

期間：令和5年3月7日まで

目的：我が国のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設について、地域スポーツの場としての有効活用を推進するため、持続可能な仕組みのモデル事例を、実証実験を通じて構築することを目的とします。

以上のような目的で、スポーツ庁が春に公募を行いました。浦和スポーツクラブは、本太中学校、市教育委員会とも相談し、この事業に応募し採択されました（全国で4地域が採択されています）。

### 【提案の内容】

本太中学校の武道場とテニスコートを、授業時間中に活用することを提案しています。

#### ◆テニスコート

本太中学校のテニスコートは、校舎やグラウンドからは、道を挟んだところにあります。現在、体育の授業ではテニスが行っていません。

さいたま市内、特に旧浦和地区は、公営のテニスコートが少なく、テニス愛好者の皆さんはコートの確保に苦労が絶えないようです。市内では荒川の河川敷などに多くのテニスコートがありますが、移動にも時間がかかり日常的に楽しむには、やや難があります。

そこで、本太中学校のテニスコートを、部活動や授業に支障のない範囲でお借りして、地域で利用できるようなにならないかと考え提案させていただきました。

#### ◆修道館（武道場）

本太中学校には、正門からはいってすぐの左側に武道場（修道館）があります。1階が畳の柔道場、2階が板床の剣道場になっています。

修道館は、剣道部の活動や体育の武道の授業の他、雨天時には、その他の体育の授業や部活動でも利用されていますが、季節によっては空いている時間帯もことから、浦和スポーツクラブでは、教年前からシニア健康運動教室で使わせていただくことができました。



しかし、ここで問題となったのが、夏の暑さと冬の寒さです。修道館には空調設備がないことから、特に、冬の寒さは厳しく、怪我の心配などもあり、利用をあきらめざるをえませんでした。

そこで、今回は、冷風機や暖房器具を準備して、暑い夏でも寒い冬でも安心して利用できるかどうか、試行させていただきました。

### 【問合せ先】

本事業は、本太中学校とさいたま市教育委員会の協力を得て、浦和スポーツクラブが実施しているものです。事業に関するお問い合わせは、浦和スポーツクラブまでお願いします。

電話 048-887-7140 FAX 048-677-7598 メール：info@urawasc.org

## テニスコートの利用について

### 【概要】

- 10月から、テニスコート2面をお借りして、試行事業に取組むこととなりました。当面の使い方は、以下のとおりです。
  - ◆利用日・時間：月曜～金曜日の10時～12時
  - ◆A面：面貸し。1面2時間500円。（何人で利用されても定額です）
  - ◆B面：初～中級者レッスン。参加費1,000円/回・人。定員1人～8人
  - ◆申し込み方法  
右のQRコードから、専用予約サイトに入ってください。空き枠を確認の上、お申込みください。
  - ◆参加費：現地でスタッフに直接お支払いください。
  - ◆その他：貸しラケット・ボールの用意もありますのでスタッフにご相談ください
- 【ご注意いただきたいこと】
- 駐車場はありません。お車での来校はお断りします。
  - 自転車は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路脇には停めないでください。
  - ご近所に配慮し、プレイ中は大きな声などを出さないようお願いいたします。
  - 更衣室などはありません。あらかじめご了承ください。
  - 気象条件によってコートが利用できなくなる場合がございます。



## 修道館（武道場）の利用について

### 【概要】

- ▶ 武道場では、フィットネスプログラムを開催します。
  - ▶ 今月予定は、下表のとおりですが、QRコードで専用サイトから確認できます（逐次更新していきます）。
  - ▶ 参加費は1回500円です。現地でお支払いください。
  - ▶ サイトから参加申し込みができます。当日、現地にお越しいただくこともありません。
- 【ご注意いただきたいこと】
- 駐車場はありません。お車での来校はお断りします。
  - 自転車でお越しの方は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路脇には停めないでください。



修道館 10～11月のプログラム予定表（詳しくはQRコードからご確認ください）

月	火	水	木	金	土	日
10/24	25	26	27	28	29	30
0930-1100 シニア健康教室 1400-1450 音楽を使って 楽しく筋トレ	1400-1450 フィットネス ダンス	1130-1220 エアロビクス 1400-1450 コアヨガ	なし	1400-1450 ゆとりとるお いのヨガ		
31	11/1	2	3	4	5	6
0930-1100 シニア健康教室	1400-1450 リフレッシュヨガ	1400-1450 コアヨガ	なし	調整中		
11/7	8	9	10	11	12	13
なし	調整中	なし	調整中	1130-1220 エアロビクス 1400-1450 うるおいヨガ		
11/14	15	16	17	18	19	20
なし	なし	1130-1220 エアロビクス	なし	なし		
11/21	22	23	24	25	26	27
なし	1400-1450 リフレッシュヨガ	なし	1400-1450 ゆとりとるお いのヨガ	1400-1450 ゆとりとるお いのヨガ		
28	29	30	12/1	2	3	4
1400-1450 美姿勢筋トレ	なし	1130-1220 エアロビクス	なし			

### 【浦和スポーツクラブの紹介】

- 1991年9月に設立し、今年で32年目を迎える市民クラブです。
- 2002年から駒場サブグラウンドでサッカー広場を開始し、2004年からテニスやヨガなどのフィットネスプログラムを始めました。
- 浦和区東部地区を中心に、幼児～90代まで全ての年代の人が、自分にあわせたスポーツや運動ができる場をつくることを目指して活動してきました。
- 数年前から本太中学校の部活動支援にも取り組んでいます。本試行事業の参加費は、学校の施設改善など部活動支援に活用していきます。

### 【バドミントンプログラムの会員募集】

- 毎週木曜日 19時半～21時 本太中学校体育館で開催。月会費2200円

### 【バドミントン交流会のお誘い】

- 日時：10月29日（土）13時～17時
- 会場：駒場体育館
- 対象：小学生～大人まで
- 参加費：500円/人（小学生は無料）



令和4年度スポーツ庁委託事業  
誰かが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業  
2022年11月  
本太中学校みんなの学校づくり試行事業通信2号  
受託者：NPO法人浦和スポーツクラブ <https://urawasc.org/>  
浦和区領家4-5-6 電話 048-887-7140 info@urawasc.org

■本中のテニスコートが地域の皆さんに利用いただけます

現在、本中のテニスコートを、地域の方に利用していただく実験を行っています。

実験期間は、来年の3月の初旬までの予定です。

利用方法は、次のとおりです。

◆利用日：祝祭日や冬休み期間を除く月曜～金曜日  
(詳しくは、予約サイトで確認してください)

◆利用時間：10時～12時

◆利用面数：2面

◆利用方法：

A面：面貸し。1面2時間500円。(何人で利用されても定額です)

B面：テニスコーチによる初～中級者向けレッスン。

参加費1,000円/回・人。定員1人～8人

◆予約方法：

右のQRコードから、予約サイトに進み、申し込んでください。

◆その他：

\* 利用料金は現地スタッフが直接お支払いください。

\* 貸ラケット、ボールの用意もありますので、コーチにご相談ください。

\* 駐車場はありません。自動車で来られた方は、周辺のコインパーキングを利用してください。

\* 学校内には駐車は、絶対にしていただきません。

\* 自転車は、テニスコートと同じ球技場の中のフェンス沿い(右図参照)に駐輪してください。

\* 天候により利用できない場合もありますので、予約サイトで確認してください。



こちらの2面が利用できます。

自転車はフェンスの中に停めてください

■武道場では、フィットネスプログラムに参加できます

テニスコートと同様に、武道場の活用にも取り組んでいます。

本中の武道場(修道館)は、産業道路側の正門からはいってすぐ左側にあります。1階が柔道場、2階が板張りの剣道場となっています。

12月～1月は体育の授業で武道場を使うことが多いこと、冬休みがあるので、利用できる日が限られています。下表のとおりフィットネスプログラムを用意しました。

フィットネスジムで行われているとそん色のないプログラムを、気軽に体験する機会にしたいだければと思います。



\* 参加費は1回500円です。現地でお支払いください。

\* 最新情報は、右のQRコードから確認してください。

\* 駐車場はありません。

\* 自転車でお越しの方は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路上には停めないでください。

■12月と1月の予定(11月27日現在)

月	火	水	木	金	土	日
			1 11:30～12:20 ソフトエアロ	2	3	4
5	6 14:00～15:00 フィットネスフラ	7	8 14:00～15:00 ゆとりとうるおいのヨガ	9	10	11
12	13 14:00～15:00 ヨガで心と身体をリフレッシュ	14	15 14:00～15:00 ソフトエアロ	16 14:00～15:00 やさしいヨガと呼	17	18
19	20 20	21 11:30～12:20 ソフトエアロ 14:00～15:00 リンパマッサージ ヨガ	22 22 11:30～12:20 ヨガで心と身体をリフレッシュ	23 23	24	25
1/9	10 14:00～15:00 やさしいヨガと呼 吸法	11 11:30～12:20 ソフトエアロ	12 12 11:30～12:20 ヨガで心と身体をリフレッシュ	13 13 14:00～14:50 ゆとりとうるおいのヨガ	14	15
16	17 14:00～15:00 ソフトエアロ	18 18 11:30～12:20 リンパマッサージ ヨガ	19 19 調整中	20 20 14:00～15:00 ゆとりとうるおいのヨガ	21	22
23	24 24 14:00～15:00 フィットネスフラ	25 25 11:30～12:20 ソフトエアロ	26 26 14:00～15:00 ゆとりとうるおいのヨガ	27 27 14:00～15:00 ゆとりとうるおいのヨガ	28	29

【問合せ先】

本事業は、本太中学校とさいたま市教育委員会の協力を得て、浦和スポーツクラブが実施しているものです。事業に関するお問い合わせは、浦和スポーツクラブまでお願いします。

電話 048-887-7140 FAX 048-677-7598 メール: info@urawasc.org

## スポーツ振興と学校施設の利活用について

今回の事業は、国内のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設について、地域スポーツの場としての有効活用を推進するため、持続可能な仕組みのモデル事例を、実証実験を通じて構築することを目的として、スポーツ庁のモデル事業として行っています。

前号では、この国内のスポーツ施設の利用について紹介しましたが、今号では、市内中学校の開放状況や、学校施設の利活用について紹介しています。

### ■そもそも25年前から国が提唱しています

学校の施設を地域で活用することについては、1997年の保健体育審議会答申「生涯にわたる心身の健康の保持増進のための今後の健康に関する教育及びスポーツの振興の在り方について」において、「今後の少子化の進行を考えると、学校の地域社会への開放の促進や、学校体育施設を拠点とした地域スポーツクラブの育成・定着化の促進が不可欠」と示しています。

### ■さいたま市の中学校施設の開放状況

数年前の市資料では、市内の57校施設開放状況は以下のとおりです。

	校庭	体育館	武道場
平日・休日とも	7	3.5	1.7
休日のみ	3.1	1.0	9
平日のみ	0	0	2
開放なし	1.9	1.2	2.9

市内中学校の校庭は、照明設備のある学校が少なく、平日の開放が進んでいません。体育館は平日も開放している学校が6割です（4割は開放していません）。

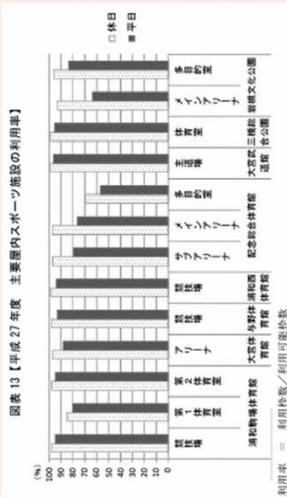
### ■市営体育館は満杯に近く、数も限られていて使いやすいわけではありません

図は、さいたま市が公表している市営体育館の施設の利用率です。特に、浦和駒場体育館や大宮体育館、与野体育館などは、平日も休日もほぼ満杯なのがわかります。

皆さんが運動をしたいなと思っても、なかなか、施設が確保できない状況です。

広い市内に8つの体育館ですので、行くのが大変という方もいると思います、

数が多く、市内各地にまんべんなくある学校のスポーツ施設が活用できれば、皆さんがスポーツや運動をしやすくなると思います。



（さいたま市・スポーツ施設の整備・運営に関する指針より）

### ■事例1：石川県かほく市・宇ノ中学校の体育館

宇ノ気（うのけ）中学校の体育館は、平成19年度に、市営体育館を兼ねる施設として整備されました。

学校の授業や部活動の利用が優先されますが、空いている時間は、市民が利用できます。地域スポーツクラブのクラブハウスが指定管理者となり、市民からの予約受け付けや、プログラム運営を行うことで、施設を有効に活用し、地域のスポーツ振興に貢献しています。



（学校への効果）

- ・従来の学校だけが使う体育館よりも施設が拡大・充実し、学校側にとっても活動の幅が広がる
- ・クラブハウスの人材が、部活動の外部指導者として支援。新たな種目も可能になる。（地域への効果）
- ・クラブハウスが管理をすることで、教員の負担を増やさずに施設が有効に活用されている。
- ・クラブハウスの拠点ができただけで、住民のスポーツ活動が充実、活性化
- ・学校向けと市民向けを別々に工夫することで、財政的にも大きな効果があった。等

### ■事例2：県立浦和高校の施設を活用した星空スポーツ広場

浦和スポーツクラブでも、地域の皆さんのスポーツの場を増やすために、県と浦和高校と連携し、2007年12月から、「星空スポーツ広場」を開催しています（2018年にスポーツ庁が作成したスポーツ推進アクションガイドで事例として紹介されました）。

- 日時 毎週土曜日・日曜日 19時半～21時
- \* 学校行事等により予定は変わることがありますので、クラブのホームページで確認するか公式LINEに登録してお知らせを受け取ってください。
- 種目 グラウンド：サッカー（小4以上）

体育館：バドミントン（現在、卓球はお休みしています）

- 参加費 100円～300円（種目や年齢による）

世話人が声かけを行い、参加者の方と協力して運営しています。

いつもの時間についても場所で開催することで、スポーツが生活の一部となることを目指しています。



### 【浦和スポーツクラブ】

- 1991年9月に設立し、今年で32年目を迎える市民クラブです。
- 浦和区東部地区を中心に、サッカー、テニス、フィットネスプログラムなど、幼児～90代まで全ての年代の人が、自分に合わせたスポーツや運動が気軽にできる場をつくることを目指して活動しています。クラブのホームページは →



令和4年度スポーツ庁委託事業  
誰かが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業

2022年2月

**本太中学校みんなの学校づくり試行事業通信3号**

受託者：NPO法人浦和スポーツクラブ <https://urawasc.org/>  
浦和区領家4-5-6 電話 048-887-7140 info@urawasc.org

**■本太のテニスコートが地域の皆さんに利用いただけます**  
10月から本太中のテニスコートを、地域の方に利用していただく実験を行ってまいりましたが、**実験期間は、2月17日まで終了しました。**

あと半月、ぜひ皆さんもご利用ください。利用方法は、次のとおりです。

- ◆利用日：祝祭日や冬休み期間を除く月曜～金曜日  
(詳しくは、予約サイトで確認してください)
- ◆利用時間：10時～12時
- ◆利用面数：2面
- ◆利用方法：  
A面：面貸し、1面2時間500円。(何人で利用されても定額です)  
B面：テニスコーチによる初～中級者向けレッスン。  
参加費1,000円/回・人。定員1人～8人

◆予約方法：  
右のQRコードから、予約サイトに進み、申し込んでください。

◆その他：  
\*利用料金は現地でスタッフに直接お支払いください。

\*貸しラケット・ボールの用意もありますので、コーチにご相談ください。

\*駐車場はありません。自動車で来られた方は、周辺のコインパーキングをご利用ください。

\*学校内には駐車は、絶対にしていただきません。

\*自転車は、テニスコートと同じ球技場の中のフェンス沿い(右図参照)に駐輪してください。

\*天候により利用できない場合もありますので、予約サイトで確認してください。



こちらの2面が利用できます。

自転車はフェンスの中に停めてください

**■武道場では、フィットネスプログラムに参加できます**

テニスコートと同様に、武道場の活用にも取り組んでいます。  
本中の武道場(修道館)は、産業道路側の正門からはいってすぐ左側にあります。1階が柔道場で畳敷、2階が板張りの剣道場となっています。  
こちらも2月17日までで終了します。利用できる日が限られています。下表のとおりフィットネスプログラムを用意しました。

フィットネスジムで行われているのと遜色の無いプログラムを、気軽に体験する機会にしたいだければと思います。

\*参加費は1回500円です。現地でお支払いください。

\*最新情報は、右のQRコードから確認してください。

\*駐車場はありません。

\*自転車でお越しの方は、球技コート内のバスケットゴールのところに駐輪してください。道路の上には停めないでください。



■2月の予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 1130~1220 ソフトエアロ 1400~1450 リンハマツサージ	2 1400~1450 ヨガで心と身体をリフレッシュ	3	4	5
6 1400~1450 美姿勢づくり	7 1400~1450 美尻トレーニング	8	9 1400~1450 ヨガで心と身体をリフレッシュ	10 1400~1450 初めてのハラン スポーツエクササイズ	11	12
13 1400~1450 ソフトエアロ	14 1400~1450 ソフトエアロ	15	16	17 1130~1220 ゆとりなうるおい のヨガ	18	19

今年度の試行事業は、2月17日まで終了することとなりました。

結果についてとりまとめ3月初旬にスポーツ庁に報告することとなります。

そこで、皆様から本太中学校の施設の活用について、皆様からご意見をいただきたいと思えます。

下の二次元バーコードをスマホで読んでいただき、アンケートサイトにつながりますので、今回、ご利用されなかった方も、ご意見をぜひお寄せください。事業の最終報告については、3月初旬にご報告させていただきます。



テニスコート利用者の方

武道場利用者の方

地域の皆様

【問合せ先】  
本事業は、本太中学校とさいたま市教育委員会の協力を得て、浦和スポーツクラブが実施しているものです。事業に関するお問い合わせは、浦和スポーツクラブまでお願いします。  
電話 048-887-7140 FAX 048-677-7598 メール: info@urawasc.org

## 部活動改革と学校施設の活用について

### ■ 中学校の部活動がなくなる！？

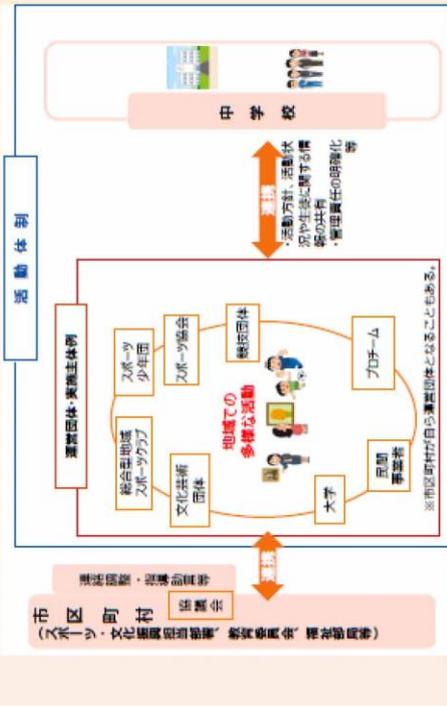
この1年、テレビのニュースや新聞で「中学校部活動改革」という言葉を耳たり、聞いたりされた方も少なくないと思います。情報が錯綜しているようなので、私たちがわかっている範囲で説明をさせていただきます。

- ① スポーツ庁では、平成30年度に「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」も公表し、練習過多による弊害を懸念した休業日の設定や、ハラスメントなどを無くすための適切な指導の徹底などを示しました。
- ② 昨年6月には、スポーツ庁の設置した有識者会議から「運動部活動の地域移行に関する提言」が発表されました。この中で、少子化で単独チームが組めない学校が全国的に増えたことや、学校の先生たちのサービズ残業ともいえる動きによる部活動指導が限界を迎えてきたことなどにより、これまでの学校部活動制度の継続が困難であるため、「先生が顧問をする学校の活動から、地域のスポーツクラブとして活動していく」考え方が示されました。

この②の提言を受けて、まずは週末の部活動は、学校の先生ではなく、地域の指導者が指導し、将来的には平日の活動にも、学校の先生は関与しないこととする、いわゆる「部活動の地域移行」の取組みが話題になり始めました。

- ③ ①と②を踏まえて国が全体的な見直しを行った結果、昨年、12月27日に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が公表されました。この中で、「学校と連携して行う地域クラブ活動」という新しい姿が示されました。

地域の多様な組織や団体が連携、協力して新たな運営団体を設置し、地域の指導者（教職員の兼職兼業を含む）が、学校の施設や公共のスポーツ施設など様々な場々を利用して、可能な限り低廉な会費で運営をすることを目指すこととされています。



### ■ 学校施設活用と、どう関係するか

- 「地域クラブ活動」は、「地域の子ども達は、学校を含めた地域で育てる」という考え方をとることが望まれています。
- 「地域で育てる」は、単に地域の指導者が技術を教えるということだけではなく、様々な場面で地域の大人たちが生徒と関わっていくことで実現されると考えます。
- 部活動改革では、指導者が教員から地域の大人に替わるだけではなく、これまでの部活動では得られなかった「多世代の交流などの新しい魅力・価値」を加えていくことが望まれます。
- 国や自治体は、「教員にやらせられなくなったら、地域の大人でお願いします」と、一方的に任せられるだけであってはならないと思います。それでは、一部の指導者だけが関わることになってしまうかもしれません。
- 「同じ場所で活動する」、「時には、一緒にプレイすることもある」など、子ども達と様々な交流が生まれることが、「子ども達を見守り、応援する、子ども達を地域で育てる」ことにつながるものと考えます。
- このように、子ども達と空間や時間を共有し、お互いに共感を得ていくためには、地域の大人たちももっと学校に関わる、すなわち、学校の施設で活動する時間を持つことが有効です。
- そのためには、地域の方々が、もっと学校の施設を使えるようにしていくことが必要です。そして、その際には、学校の先生の負担を増やさぬように、地域のスポーツ団体が運用管理をしていくことも大切なことであると考えます。
- これからの日本社会では、健康寿命の延伸が重要なテーマになってきますが、そのためには日頃からスポーツや運動に親しむ人を増やすことが大切です。身近に気軽に運動ができる場が必要です。必要になっていきます。
- 地域の皆さんが誰でも知っている学校を、皆さんが運動やスポーツをする場にしていくことは、将来日本のためにもとても大切なことです。
- 幸い、さいたま市では人口が増加していますが、少子化がさらに加速し、子どもの数が減っていく中でも、学校施設は簡単に廃止はできません。せつがくある施設を無駄にしないためにも、地域の方々による活用は進めていくべきことです。
- 浦和スポーツクラブでは、このような考え方のもとに、今年度の試行事業に取組んでまいりました。学校施設の地域利用を促進することは、生徒にとっても、先生にとっても、地域の皆さんにとっても大きなメリットにつながります。



### 【浦和スポーツクラブ】

- 1991年9月に設立し、今年で32年目を迎える市民クラブです。
- 浦和区東部地区を中心に、サッカー、テニス、フィットネスプログラムなど、幼児～90代まで全ての年代の人が、自分に合わせたスポーツや運動が気軽にできる場をつくることを目指して活動しています。

クラブのホームページは ⇒



令和4年度スポーツ庁委託事業  
 本太中学校みんなの学校づくり総合推進事業  
 2022年2月末日  
**本太中学校みんなの学校づくり試行事業4号・結果報告**  
 受託者：NPO法人浦和スポーツクラブ <https://urawasc.org/>  
 浦和区領家4-5-6 電話 048-887-7140 info@urawasc.org

## ～試行事業は2月17日で終了しました～

10月下旬から始めた本太中のテニスコートと武道場の活用試行は、2月17日で終了しましたので、結果についてご報告します。

### 【本事業について】

スポーツ庁が、国内のスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設について、地域スポーツの場としての有効活用を推進するため、持続可能な仕組みのモデル事例を、実証実験を通じて構築することを目的として、全国から試行事業の企画を公募しました。

浦和スポーツクラブは、「本太中学校の武道場とテニスコートの活用」を提案し採択されました（全国で4事業が行われました）。

### 【事業の内容】

通常の学校施設の開放事業は、夜間に体育館や（照明施設のある）グラウンドなどを地域のスポーツ団体に貸し出すものです。本太中では、月曜～日曜まで全ての曜日で体育館の夜間開放が行われています。（バレーボールやバスケットボール、バドミントンなどの団体が利用しています）  
 今回、ウラスポが提案したのは、「授業時間中にテニスコートと武道場を地域住民のスポーツの場として活用する」ことでした。

### ◆テニスコート：

- 午前10時～12時に産業道路側の2面を利用することになりました。（西側の住宅地への影響が小さくなるようにしました）
- 1面はクラブのコーチによるレッスン（千円/回）、もう1面はフリーで面貸し（500円/2時間）としました。

### ◆武道場：

- ヨガやエアロビクスなどのフィットネスプログラムを用意し、事前登録なしでも1回500円で参加できるようにしました。
- 冬でも利用できるように暖房器具（ストーブ）を設置しました（エアコンは工事が必要になるため今回は設置することができませんでした）
- 生徒と出入りが重ならないように、2時間続けて授業の無い時間に利用枠（この結果、午前2時・午後2時）を設けるようにしました（毎月末に学校から予定を教えてもらい、フィットネスのインストラクターのスケジュールを調整しました）。

### その他：

- 毎月のプログラムの予定は、この試面でお伝えするとともに、専用の予約サイトをつくり、スマホから簡単に予定が確認でき、予約もできるようにしました。
- この通信は、約2万部を周辺地域にポスティングしました。また、本中の全校生徒にも配布しました。
- 生徒との連絡を避けるとともに、既設の駐車場が満車がならないように、テニスコートや武道場を利用される方は、テニスコートのある補助グラウンドのネットの中（バスケットボールコートあたりに）に駐車するようにしました。

### 【事業の結果】

#### ◆テニスコート：

- ▶ 期間中平日は全部で76日あり、そのうち雨やコートの不良の日で利用できない日が17日ありました（利用できた日が約8割の59日）。
- ▶ 学校の都合で使えない日はありませんでした。
- ▶ そのうち面貸し利用があったのが21回。利用可能日のうちの約1/3で使われました。
- ▶ レッスは52回開催し、合計194人が参加されました。
- ▶ レッスは利用可能日のうち約9割で実施しておりニーズの高さがうかがえました。

平日 日数	利用可能 日数	面貸し日数	レッスン日数	レッスン 人数
10/20～	8 (100%)	0	4	13
11月	17	14 (82%)	7	13
12月	19	13 (68%)	6	12
1月	19	14 (73%)	6	13
～2/17	13	10 (77%)	6	10
計	76	59 (78%)	21 (36%)	52 (88%)
				194

#### ◆武道場：

- ▶ 午前2時、午後2時で、計304枠となりますが、実際に、利用可能になったのは、71枠と全体の2割程度でした。体育には武道の時間もあることから、思ったよりも少ない時間しか活用できないことがわかりました。
- ▶ そのうち、実際にプログラムを準備できたのは45枠と2/3となりました。インストラクターの方の予定も1月前ではなかなか確保できませんでした。
- ▶ 参加者数も伸びず、全部で97人の参加となりました。参加者にとっても、定期的なプログラムに当たらないと参加しづらいことが伺えました。

平日 日数	総枠数	貸し出し枠数	実際に 利用した枠	参加 人数
10/20～	8	32	8 (25%)	4
11月	17	68	16 (23%)	17
12月	19	76	14 (18%)	27
1月	19	76	17 (22%)	24
～2/17	13	52	16 (31%)	25
計	76	304	71 (23%)	97

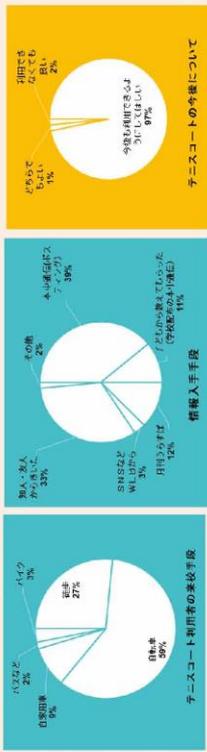
#### 【問合せ先】

本事業は、本太中学校とさいたま市教育委員会の協力を得て、浦和スポーツクラブが実施してきたものです。事業に関するお問い合わせは、浦和スポーツクラブまでお願いします。

電話 048-887-7140 FAX 048-677-7598 メール：info@urawasc.org

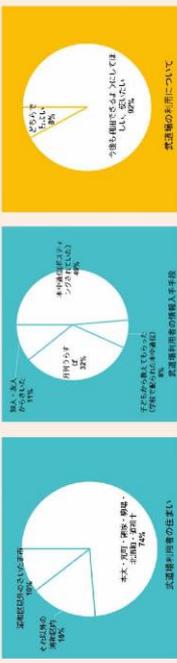
**【利用者のご意見】**

◆ **テニスコートを利用された方：**



- ・ 本中の学区内の方が約6割で、自転車を利用された方が多いことがわかりました
- ・ ボスティングで知った方が4割、知人・友人からが3割となりました。
- ・ 「今後も利用できるようにしてほしい」というご意見が97%と大半を占めました。
- ・ 「コートの状態が良くない」「休憩するベンチなどがほしい」といった、部活動とは異なり、大人の方々が友達とゆとりとテニスを楽しむ視点ならではの課題があげられました。

◆ **武道場を利用された方：**



- ・ 本中の学区内の方が7割以上で、自転車を利用された方が多いことがわかりました
  - ・ ボスティングで知った方が約5割、クラブの広報誌が3割となりました。
  - ・ 「今後も利用できるようにしてほしい」というご意見が92%と大半を占めました。
- ◆ **自由意見**
- ・ 子どもたちが利用していない時間帯なので有効利用できる大変素晴らしい取り組みだと思います。
  - ・ 体を動かすきっかけが欲しかったので大変楽しかったです。
  - ・ 知らない方が多いので、認知されれば利用者も増えると思います。是非続けてほしいです。

**【保護者の方のご意見】**

- 全生徒に配布したお知らせで、保護者の方からのご意見を募ったところ6名の方からご意見をいただきました。
- 施設の有効活用や学校と地域の交流のために賛同するご意見と、生徒の活動が十分にできない中で大人が利用することは抵抗があるという、どちらかというと反対のご意見もありました。
- (主なご意見)
- ・ 地域の高齢者が身近にしかも安価にスポーツを楽しめる場が少ない中で、このように施設を有効利用できることは良いことだと思います。
  - ・ 地域住民と学生の直接の交流がなくとも、姿をお互いに目にするだけでも意義があると思う。
  - ・ 生徒は部活動は出ず、部活動を使わないにも順番ですし、体育館を使用できるの週に1回です。コロナが過ぎ出すと部活動はとめられ、子どもたちはカマンガマンの生活をしているのに、大人が楽しめる場を作るのは何だか賛成できない。

**【地域の方のご意見】**

- この通信で意見を募ったところ8名の方からご意見をいただきました。
- ・ 現在小学生の子供がいるが、多くの公園でボール遊びが禁止され、子供がボールを使った練習をするのに苦労しているので、中学校のグラウンドを使わせてもらえると嬉しい。
  - ・ 身近な施設を開放してもらえると、空いた時間に気軽に利用できるのでは、とても良い企画だと思います。
  - ・ 子どもたちの学舎である学校で、平日に大人が楽しむのは抵抗があります。

**【学校・教育委員会のご意見】**

現在、集約中です。本通信の印刷・配布の日程の関係で記載できませんが、最終報告はクラブのホームページ等でお知らせしてまいります。

～ **浦和スポーツクラブとしての現時点のまとめ**～

**【本中中学校の施設利用について】**

◆ **テニスコート**

- ・ 校舎のある敷地からも離れており、授業でもほとんど利用しない使い回しが多い。
- ・ 利用調整の手間が少なく、学校側にはあまり負担がからない。
- ・ コート表面の改善やベンチなどの設備の改善が望ましいが、これらは地域で利用し受益者負担で改修できる可能性も高い。
- ・ 予約方法など、管理の手間をできるだけ減らす工夫は必要だが、今後活用していくことができる施設だと考えています。

◆ **武道場**

- ・ 授業や学内の各運動で利用される時間も少なくないことから、地域で利用できる時間が少ない・定時性(曜日や時間が一定する)もないため、指導者も利用者も予定がたらずらい。
- ・ このため参加者も増えない。また、管理運営するスタッフも配置しづらい。
- ・ 運営コストは全く見合う状況ではない。また、利用調整のための学校側の負担も大きく、現状では武道場の利活用を進めることは厳しい。

◆ **全体**

- ・ テニスコートのように、クラブ(もしくは地域の協議会のような組織)を窓口として運用を図ること
- ・ で、学校側労力を増やさずに、施設を有効活用していくことができることが示された。
- ・ 授業や部活とは異なり、多様なニーズに応えるためには、従来とは違う環境整備も必要となる。これらの一部は受益者負担で行っていくと良い部分もあると考えます。
- ・ 本中中学校の校舎は築50年を超え、リフレッシュ工事も近いと言われていることから、このような機会に、地域との交流や災害時のことなども考慮した施設・設備の整備を図っていくことが望ましいと思います。
- ・ クラブとしては、部活動の支援も見据えながら、学校や教育委員会と協議を継続し、学校と地域の交流や地域の皆さんの活動の充実にもむけて取組んでいきたいと考えています。

**【浦和スポーツクラブ】**

- ・ 1991年9月に設立し、今年で32年目を迎える市民クラブです。
- ・ 浦和区東部地区を中心に、サッカー、テニス、フィットネスプログラムなど、幼児～90代まで全ての年代の人が、自分にあわせてスポーツや運動が気軽にできる場をつくることを目指して活動しています。

クラブのホームページは ⇒



## 4. テニスコートの活用試行結果

### 4. 1 試行状況

#### (1) 利用方法

テニスコートは2面のうち1面を面貸しとし、10時～12時の2時間を1枠として、1日1組を先着で受け付けました。

利用料は、市営のテニスコートの料金440円/2時間を勘案し、500円/回・面としました。

もう1面は、レッスン面として、クラブのテニス指導者によるレッスンを行うこととしました。最大8名まで、参加料は1人当たり1,000円としました。参加料の設定においては、クラブの定期プログラムの参加料(月3回:3,740円/月)を参考としました。

どちらも予約システムに残数を表示するようにして、先着順としました。

レッスンは、原則として平日毎日実施したため、利用日においては、必ずコーチがテニスコートに配置されていたので、面貸し参加者の管理や集金とあわせて、当番となったテニスコーチが担当しました。

このような方法をとったのは、次のような考え方にに基づきます。

これまでの地域におけるテニスコートの活用の方法として次の3つを想定されます。

- A 公共施設では、面貸しをしているところが多い。市民が少人数のグループで予約等を行い抽選で確保して利用している。
- B レッスンコーチが教室を運営していることもしばしば見かける。ウラスポでもコーチがついた教室を多数運営しており、それなりにニーズがあることがわかっている。
- C クラブとして会員がお金を出し合って維持し、会員が様々な形態で使用されているテニスコートもある。

今回は、公共の施設をお借りして行う事業であり、将来的にも学校施設を特定のメンバーだけが利用するということは想定しづらいため、Aの面貸し方式(ただし今回は抽選等を行わない)とBの教室方式の2ケースについて試行することとしました。

それぞれの方式の地域ニーズを把握するとともに、持続的運営を可能とすることと、部活動の支援などにもつなげるためには収入を確保する必要があるため、収益性の高い教室方式の有効性について確認することとしました。

## (2) 利用結果

利用状況結果を下表に示します。実施期間中の平日は76日間となり、このうち、約8割にあたる60日が利用可能となりました。

利用中止は、学校側都合の場合はなく、すべて降雨と、その後のコート状態が回復しなかったことによるものでした。

面貸しは、10月当初のPRが不足していた期間には利用者がいませんでしたが、11月からは、概ね半分程度の割合で利用がありました。全体としては、貸出可能日のうちの4割が利用されました。

レッスンは、当初から希望者があり、約9割にあたる55日間実施、総計195名の参加者を得ることができました。

面貸しは、2人程度のことが多かったため、概ね50名程度として、全体で延べ250名程度がテニスコートを利用したものと推察されます。

表 4.1 テニスコート利用状況

	平日日数	利用可能日数	面貸し日数 (実績値)	レッスン日数 (実績値)	レッスン人数 (実績値)
10/20～	8	8 (100%)	0	4	13
11月	17	15 (88%)	7	15	45
12月	19	13 (68%)	6	12	47
1月	19	14 (73%)	5	14	48
～2/17	13	10 (77%)	5	10	42
計	76	60 (79%)	23 (38%)	55 (92%)	195



写真 4.1 テニスコート利用状況

## 4. 2 評価

### (1) 利用者アンケート調査結果

テニスコートを利用した 64 人の方にアンケートにご協力いただきました（延べ利用者は 250 人ほどですが、リピーターも多いため、概ね半分程度の方にお答えいただけただのではないかと思います。詳細は、参考資料として巻末に示します）。

#### ①利用者層

P T Aの割合は 1/4 程度で、そのほかは学区内にお住まいの 30 代～40 代で本太中学校の P T Aではない方が多く利用されました。

来校手段は、自転車が最も多くなりました。

#### ②情報収集手段

「地域にポスティングした広報誌」からと「友人・知人からきいた」が多くなりました。

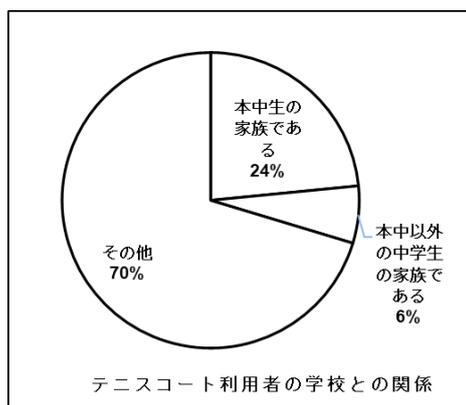


図 4.1 テニスコート利用者層

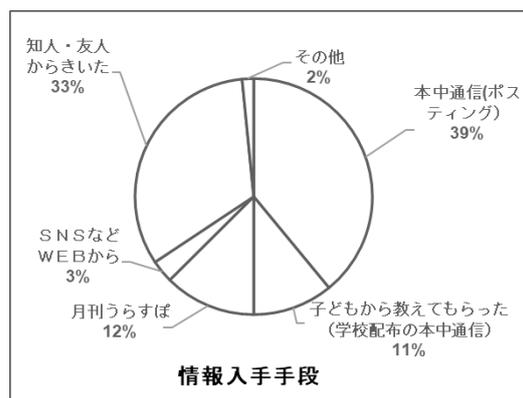


図 4.2 情報入手手段

#### ③利用環境の評価

コートコンディションを「良くなかった」とした方が他の項目よりも多くなりました。

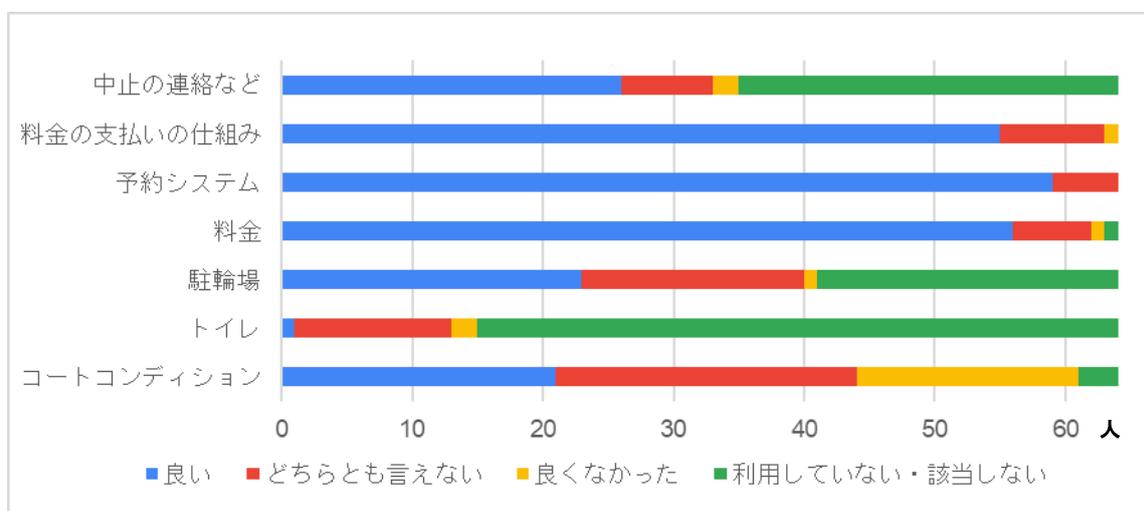


図 4.3 テニスコート利用環境の評価

#### ④今後の継続について

今後については、継続して利用できるようになることを望む方が97%を示しました。

#### ⑤自由ご意見

本太中学校のテニスコートは、校舎からも離れておることから、利活用を進めるべきだというご意見が多くみられました。

一方、ベンチや水道、トイレなど休憩などに用いる施設・設備の不備や質の低さを指摘する意見も見られました。

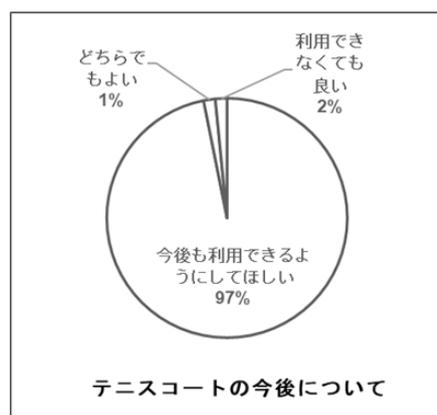


図 4.4 今後について

## (2) 全体評価

### ①地域や生徒、学校運営への影響について

- 学校やクラブに地域からの苦情が寄せられることはありませんでした。
- 自治会などにも苦情の声があがったことはなかったようです(自治会長ヒアリング)。
- 学校管理側としても、利用調整の手間も少なく、問題はなかったとの認識でした。

### ②利用環境について

- ベンチの不備、トイレが遠いこと、コートサーフェスの荒れ、臨時駐輪場の出し入れのしにくさなど、参加のハードルを避けて多くの方が気持ちよく使うためには、改善すべき点がいくつかあることがわかりました。

### ③広報について

- 学区内にお住まいの方が多く、PTA以外の方が多かったという点で、情報周知は適切に行われたと考えています。
- SNSなどでもっと発信することを望む意見もアンケート結果などではでていますが、ウラスポとしては、あまり学校から離れた方ばかり増えても良くないと考えています。したがって、今回の利用者層を得るには、学区内の広報にとどめることが望ましいと考えました。

### ④運営・管理について

- 面貸しだけにすると、利用者が鍵の受領に事務室までうかがうことが必要になります。また管理者がいないと、コートの状況の判断などをするのも難しいので、現地に管理スタッフが必要なことがわかりました。
- レッスンを行うことで、コーチが常駐することとなるので、管理スタッフを兼ねることができ、コスト面でもメリットがあることがわかりました。

### ⑤収支について

- 今回は、初の試みで市営のコートなどくらべるとやや質が落ちることなども考慮

し、レッスン料金は1回1,000円としましたが、実際には、この金額ではコーチの指導フィーと保険やボール代などの種々の経費を賄うのがぎりぎり、テニスコートの改修や部活動を応援するための費用などは捻出できません。

(試算例) レッスンに常に8名が参加して1年を通して安定して行えるとする

収入 38万4千円

$$1,000 \text{ 円/人} \cdot \text{回} \times 8 \text{ 人/回} \times 4 \text{ 回/月} \times 12 \text{ ヶ月/年} = 384,000 \text{ 円/年}$$

支出 38万円

謝金  $6,000 \text{ 円/回} \times 4 \text{ 回/月} \times 12 \text{ ヶ月/年} = 288,000 \text{ 円}$

その他経費

ボール、保険等  $10,000 \text{ 円/年} \cdot \text{人} \times 8 \text{ 人/年} = 80,000 \text{ 円} (*1)$

予約システム  $5,000 \text{ 円/月} \times 12 \text{ ヶ月} \div 5 \text{ 種} = 12,000 \text{ 円} (*2)$

- \*1 ウラスポでのテニスプログラムの実績から、概ね会員1人あたりに係る経費(保険代、用具費、事務連絡費他)を算出しました。
- \*2 予約システムの無料プランは、月の予約件数が数十~100件程度までとされており、実用には堪えません。5,000円/月程度であれば実用できるプランが各社から出されているため、試算条件として設定しました

- ウラスポの定期プログラムのテニスのレッスンは、月額で約4~5千円で月3回の開催です。1回あたり1,300~1,500円で人数も10~12名と、今回の事業に比べて高めです。
- 今回の事業では、短期間での試行となることや、周囲の公営コートは砂入人工芝で利用環境も良いことから、同等の参加費とすることは難しいと考えて、受け入れやすい金額として1,000円/回のレッスン料としました。この参加料では常に定員を満たす状態が続かなければ、赤字となってしまうことから、事業を継続・安定的に行うことは難しいことがわかりました。

#### ⑥ 今後に向けて

- クラブ側、学校側ともに活用に向けてあまり支障は無いとの考えでした。
- 市(教育委員会およびスポーツ振興課)では、ニーズがあることはわかったが、授業時間中に学校施設を住民が利用することの制度化に向けては市内での検討が不足しているので今後すすめていきたいとの考えでした。

## 5. 武道場の活用試行結果

### 5. 1 試行状況

#### (1) 利用方法

前述のとおり、クラブや地域で活動されているフィットネスプログラムの指導者に呼びかけて、プログラムを用意し、試行事業として1回500円（ワンコイン）の参加費で参加者を募りました。

屋内スペースの利活用方法としては、このような「プログラム提供型」の他に「貸館型」がありますが、活動内容の確認や参加者の把握が困難になることが懸念されたため、今回は「プログラム提供型」としました。

次のようなプログラムを用意し、地域には配布した広報誌に予定表を掲載し、参加者を募集しました。（テニスコート用に用意した予約システムにも掲示することとしました）

- ・エアロビクス
- ・ソフトエアロ
- ・フィットネスフラダンス
- ・コアヨガ
- ・ゆとりとうるおいのヨガ
- ・リンパマッサージヨガ
- ・シニア健康教室
- ・美姿勢筋トレ
- ・バランスボールエクササイズ など

#### (2) 利用結果

利用状況の結果を下表に示します。

期間中の平日日数は76日間でした。前述したとおり、1日最大4枠の利用することができますので、全てが利用できると304枠となりますが、実際に利用可能となったのは71枠（全体の約2割）でした。

冬季になり武道の授業が増加したことや、学年集会などによる利用機会が増えたことが影響しました。このうち、実際にプログラムを用意できたのが45枠（午前16、午後29）でした。

参加者数は、延べ97名と少なく、1回平均で2名の参加にとどまりました。

表 5.1 武道場利用状況

	平日日数	総枠数	貸し出し枠数 (実績値)	利用した枠 (実績値)	参加人数 (実績値)
10/20～	8	32	8 (25%)	6	4
11月	17	68	16 (23%)	10	17
12月	19	76	14 (18%)	9	27
1月	19	76	17 (22%)	11	24
～2/17	13	52	16 (31%)	9	25
計	76	304	71 (23%)	45 (63%)	97